

< 歯科医師会員の先生方へのメッセージ >

超高齢社会に突入して久しいわが国にとって、健康寿命の延伸は社会的にも、医療経済的にも緊要の課題です。そこに私たち歯科が貢献できる場面は無数にあります。そのエビデンスも着々と累積しているにも関わらず、一般社会だけでなく医療界全体、さらには歯科界ですらもまだその認識は充分とは言えません。

点滴療法研究会は、その状況に一石を投じるポテンシャルを備えています。国内外から最新の情報を収集できるネットワークと、それをしっかりと使いこなせる実力とビジョンをもつ専門家集団といえるでしょう。ゲノムや幹細胞などを駆使して予防医療や先制医療、個別化医療にアプローチするための学術的な裏付けや実務上のノウハウも、私たち会員は最も入手しやすいポジションにいるのです。理想的な形で医科歯科連携が実現できる環境であることも論を待たないでしょう。

柳澤会長はじめボードメンバー、そして会員の先生方の力を結集すれば大きな成果をあげることが出来ると確信しています。歯科を出発点とするオーソモレキュラー療法、そしてそのもっとも洗練された形である点滴療法は私たちの大きな武器です。道のりは平坦とは言えませんが光明は見えてきています。来るべき未来を創り出すべく、微力を尽くしていく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

森永歯科医院
院長 森永宏喜